

Windows 11のシステム要件について

これらは Windows11を PC にインストールするための基本要件です。

お使いのデバイスがこれらの要件を満たしていないと、Windows 11 をインストールできません。

その場合は、新しいPCの購入をご検討ください。お使いのPCがこれらの要件を満たすかどうか分からない場合は Windows10を
実行している場合は、[PC正常性チェック アプリ](#)で互換性を確認できます。

プロセッサ	1ギガヘルツ(GHz)以上で2コア以上の 64ビット互換プロセッサ または System on a Chip (SoC)
RAM	4 ギガバイト (GB)
ストレージ	64 GB 以上の記憶装置 注意: 詳細は下記の「Windows 11 を最新状態に維持するために必要な空き領域についての詳細情報」をご覧ください。
<u>システム ファームウェア</u>	UEFI、セキュア ブート対応 確認方法:次ページ参照
<u>TPM</u>	トラステッド プラットフォーム モジュール (TPM) バージョン 2.0 確認方法:次ページ参照
グラフィックス カード	DirectX 12 以上 (WDDM 2.0 ドライバー) に対応
ディスプレイ	対角サイズ9インチ以上で8ビットカラーの高解像度 (720p) ディスプレイ
インターネット接続と Microsoft アカウント	Windows 11 Home Edition を初めて使用するとき、デバイスのセットアップを完了するには、インターネット接続と Microsoft アカウントが必要です。 Windows 11 Home の S モードを解除する場合もインターネット接続が必要です。S モードの詳細はこちらをご覧ください。 すべての Windows 11 エディションで、更新の実行、ダウンロード、一部の機能を使用するために、インターネットのアクセスが必要となります。一部の機能を利用するには Microsoft アカウント が必要です。

今後長期的には、更新のために追加要件が発生したり、オペレーティング システムの特定の機能をオンにするための要件が出てくる可能性があります。

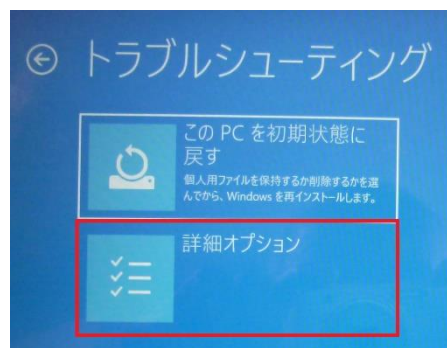
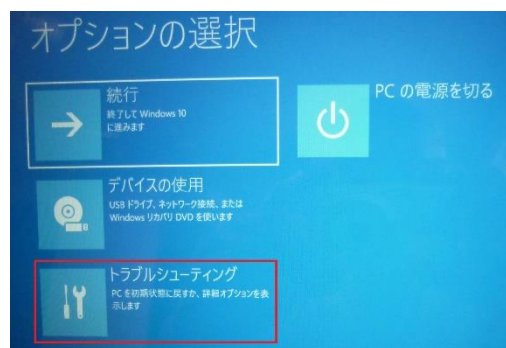
システム ファームウェアの確認方法:

スタートボタン → 電源ボタン → Shiftキーを押しながら再起動



☞ Shiftキーを押しながら【再起動】を選択します。

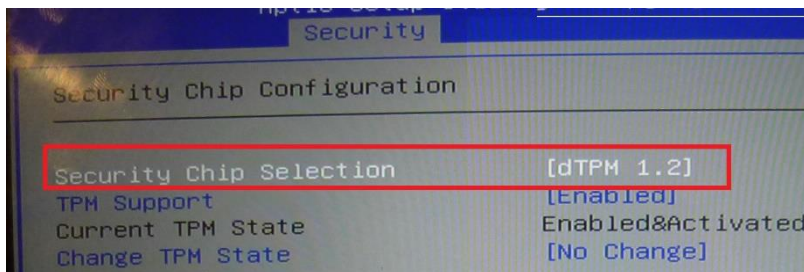
【オプションの選択】 → トラブルシューティング → 詳細オプション → UEFIファームウェアの設定 と表示されれば、お使いのパソコンは「システム ファームウェア」に対応しています。



TPMの確認

UEFIファームウェアの設定を選択

【再起動】 → BIOSの設定に入ります → Security項目を選択 → TPMを有効になっているか確認



☞ は TPM バージョンが1.2のためWindows 11に対応不可と分かる